

下水協発 420 号
令和元年 9 月 2 日

会 員 各 位

東京都千代田区内神田 2 丁目 10 番 12 号
(内神田すいすいビル)
公益社団法人 日本下水道協会
理事長 岡久 宏史
(公印省略)

令和 2 年度研修計画(案)「速報版」の送付について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会の業務運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。
さて、本会では毎年、下水道事業に関する各種の研修、講習会等を実施し、事業遂行にあたる職員の資質向上や最新の情報提供に努めております。

つきましては、来年度の研修計画(案)速報版を作成いたしましたので、貴庁(社)等の来年度予算編成等にあたりましてご参照下さいますようお願い申し上げます。

なお、各種講習会等の詳細につきましては、「令和 2 年度 下水道研究発表会・各種研修会等のご案内」として小冊子にまとめ、明年 3 月下旬に送付致します。

敬 具

令和2年度研修計画(案)「速報版」

公益社団法人 日本下水道協会

事業名	参加予定 人員 ・対象 ^{※1}	開催時期		開催場所 (予定)	負担金(円) ^{※3}		備考
		開催月	開催日数		参加費 正会員等 (賛助会員) [非会員]	教材費 正会員等 (賛助会員) [非会員]	
1. 第57回下水道研究発表会	1,200	8月18日 ～20日	3日間	大阪市	15,000 (18,000) [30,000]	頒 価	下水道全般にわたる研究成果の発表。 下水道展と同時開催 ※表中の参加費は3日券の金額。 1日券は、8,000、(10,000)、[16,000]。
2. 第55回下水道技術職員養成講習会 (地方下水道協会と共催)	400	6月～7月	2日間	全国7会場	11,500 (13,500) [23,000]	4,500 (4,500) [6,000]	初級技術職員を対象とした研修
3. 第49回下水道事務職員養成講習会 (地方下水道協会と共催)	400	6月～7月	2日間	全国7会場	11,500 (13,500) [23,000]	3,500 (3,500) [5,000]	初級事務職員を対象とした研修
4. 第35回下水道都道府県セミナー	60 都道府県	8月	2日間	大阪市	未 定	未 定	都道府県職員を対象とした研修 下水道展と同時開催
5. 第19回下水道管路施工管理講習会	60	9月	2日間	東京都	13,500 (17,500) [27,000]	3,500 (3,500) [5,000]	下水道管路の施工管理を担当する技術者 (工事監督者)に向けた研修 実習カリキュラムを含みます。
6. 第30回下水道排水設備講習会	240 正・準会員	9月	0.5日	東京都 大阪市 福岡市	7,500	2,500	排水設備に係わる法、制度及び技術上の 基準等の修得を目的とした研修
7. 第12回特別セミナー	150	未 定	0.5日	未 定	6,000 (8,000) [12,000]	2,000 (2,000) [3,000]	事業執行面や経営面など下水道事業の目的 とすべき方向や進め方について研修
8. 第33回下水汚泥の 有効利用に関するセミナー	140	未定	2日間	未定	13,000 (16,500) [26,000]	3,500 (3,500) [5,000]	下水汚泥の有効利用方策の講演、質疑応 答等、施設見学を行う研修
9. 第29回下水道技術セミナー	250	10月～12月	0.5日	東京都 大阪市 福岡市	9,500 (12,500) [19,000]	3,500 (3,500) [5,000]	技術系職員を対象、課題を設定し考え 方、事例研究を行う研修
10. 第13回下水道管路施設講習会 (設計、施工、維持管理)	200	11月～12月	1日	東京都 大阪市 福岡市	9,500 (12,500) [19,000]	3,500 (3,500) [5,000]	下水道の実務(管路の設計、施工、維持 管理)の実体験を元にした研修
11. 管路施設維持管理実習セミナー	60	11月	0.5日	東京都	6,000 (8,000) [12,000]	—	下水道管路施設講習会(設計、施工、維持 管理)に参加された方を対象とした実 習カリキュラムです。
12. 「下水道施設計画・設計指針と解説 -2019年版-」改定説明会	800	5月～8月	未定	未定	未定	未定	「下水道施設計画・設計指針と解説 -2019年版-」の改定に関する説明会
13. 「下水道施設維持管理積算要領-管 路施設編-、-終末処理場・ ポンプ場施設編-」改定説明会	200	5月	1日	東京都 大阪市 福岡市	未定	未定	午前：終末処理場・ポンプ場施設編 午後：管路施設編 の現行2011年版に対する改定内容の解説
14. 第26回下水道用管路資器材研修会	960 会員等 ^{※2}	8月～10月	1日	全国12会場	無 料	無 料	本会の認定工場制度(検査)を適用して いる資器材の実物を用いた性能の説明
15. 第29回製品検査立会研修会	210 正・準会員	5月～7月	1日	全国7会場 (認定工場)	無 料	無 料	下水道事業者の技術者等を対象に製品 検査の立会を兼ねた製品検査資器材の製造 工程、品質管理について研修
16. 第28回認定工場責任技術者研修会	80 認定工場	令和3年 2月	1日	東京都	(11,200)	<参加費 に含む>	認定工場の品質管理責任者を対象とした 研修

海外研究発表会（令和2年度分）

17. 第93回WEF年次総会研究発表会 (WEFTEC2020)	正・準・ 賛・特・ 大学等	10月3日 ～7日	5日間	米国 ルイジアナ州 ニューオリンズ市	自費	—	論文・ポスター発表を行う。主催者による研究発表会、展示会、施設見学に参加が可能。論文提出は直接応募者が主催者（WEF）指定のウェブサイトより行う。
--------------------------------------	---------------------	--------------	-----	--------------------------	----	---	---

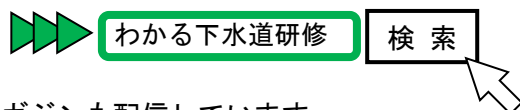
- 注) 1. 参加予定人数・対象欄の正：正会員（地方公共団体、公団）、準：準会員（地方公共団体）、賛：賛助会員（会社）、特：特別会員（個人）の会員区分を示します。会員限定と記載されたものは、非会員は参加できません。会員区分の記載の無いものは非会員を含めて参加が可能です。
2. 管路資器材研修会の参加対象「会員等」は、本会の会員のほか下水道に係る設計会社、施工会社及び維持管理会社の職員を対象としています。
3. 負担金は、参加費と教材費を加えたもので、カッコ書きの無いものは正会員等（正会員、準会員、特別会員）、（ ）内は賛助会員、[]内は非会員の価格となります。なお、教材費欄の頒価とは、教材として使用する図書の頒価（現在未定）です。また、実費と書かれているものの中には、一部、教材として図書を使用する場合があります。また、負担金については、令和元年9月現在で算出していますので、令和2年度において各事業を実施するにあたり、若干変動する場合があります。
4. 定員、開催時期、開催場所については、令和2年度において各事業を実施するにあたり、変更する場合があります。
5. 下水道展は、令和2年8月18日～21日に、大阪市・インテックス大阪で開催致します。

●問い合わせ先

公益社団法人日本下水道協会 技術研究部 研修課 TEL 03(6206)0284
FAX 03(6206)0796

●本協会の研修講習会ホームページで、各種研修会の御案内を掲載していますので、ご参照下さい。

<https://www.jswa.jp/seminar/>



●メールマガジンも配信しています。

講習会に関する最新情報を不定期にお知らせするメールマガジンを配信しています。本協会の研修講習会ホームページから、どなたでも登録できますので、ご活用下さい。

研修講習会ホームページ

